

## 概要

印影データフォルダー（インデックスファイル）パスのデフォルト値をマイドキュメントフォルダーに変更しました。

## 詳細

以前のバージョンでは、承認はんこのインストール先に印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 shdata）が配置されました（デフォルト設定）。承認はんこをフォルダー”Program Files” 下のフォルダーにインストールした場合（インストーラのデフォルト設定）、印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 shdata）もフォルダー”Program Files” 下のフォルダーに配置されてしまいます。

このデフォルト設定のままだと、Windows7/Vista では困ったこととなります。

Windows7/Vista ではフォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込むことは推奨されていません。

フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込みに行くと、Windows は強制的にデータを他のフォルダーへ移してしまいます。何のエラーも表示されないのにデータが見つからないなんてこととなります。

そこで、マイクロソフトが推奨するデータの保存先であるマイドキュメントフォルダーに印影データフォルダーを配置するようにデフォルト値を変更しました。

押印ログの出力先についても同様に変更しました。

## 承認はんこインストール先デフォルト値

Ver4.7.6 Rel.2 以前	c:\¥hanko
Ver4.7.6 Rel.3	Program Files¥TororoKonbu¥shanko
Ver4.7.6 Rel.4	Program Files¥TororoKonbu¥shanko

## 印影データフォルダーパスのデフォルト値

Ver4.7.6 Rel.2 以前	c:\¥hanko¥shdata
Ver4.7.6 Rel.3	Program Files¥TororoKonbu¥shanko¥shdata
Ver4.7.6 Rel.4	<a href="#">[ドキュメントフォルダー]</a> ¥shdata 一般的には <a href="#">C:\¥Documents and Settings¥[ユーザ名]¥My Documents¥shdata</a>

デフォルト値が変更されているだけです。インデックスファイルパスの設定を手動で行っていたければ特にバージョンアップの必要はありません。ただし、フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへ印影データフォルダー（shdata）を配置している場合は他のフォルダーへ移すことをお勧めいたします。

## Ver4.7.6 Rel.3からのバージョンアップ方法

shanko.exe 及び shankomgr.exe を入れ替えてください。

なお、印影データ（印影ファイル）およびインデックスファイルには互換性があります。

## 承認はんこ Ver4.7.6 Rel.4 に含まれる実行モジュールのバージョン

shanko.exe	Ver4.7.6 Rel.4	承認はんこ本体モジュール
shankomgr.exe	Ver4.7.6 Rel.4	承認はんこ管理ツール

## 動作環境

Windows 7,Vista,WindowsXP